

令和4年度

# 事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益社団法人日本装削蹄協会

# 令和4年度 事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

本会は、馬及び牛のフットケアを推進することにより、健康で能力を十分に発揮できる馬や牛が馬スポーツ及び畜産において利活用され、もって馬スポーツを通じた国民の心身の健全な発達及び国民への畜産物の安定供給に寄与することを目的とし、関係団体の協力を得て、次の事業を実施した。

## I 事業報告

### 1 フットケアの普及啓発に関する事業

#### 「装蹄」

#### (1) ライダーのためのフットケア・セミナー

馬の健全性を維持し、その効率的な利活用に資するため、乗馬愛好家やインストラクターに対して日常の蹄管理や落鉄予防等の正しいフットケア知識を指導するためのセミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

#### (2) オープンキャンパス

入講希望者や一般参加者に対し、装蹄師の仕事内容や装蹄教育センターの認定講習会及び施設等を直接体験してもらうために、ホームページ等で告知の上、5月14日、5月21日、6月11日、7月9日の4回にわたって開催した。

#### 「牛削蹄」

#### (1) 肉用牛削蹄技術安定化事業【JRA 畜産振興事業】

##### 1) 牛削蹄技術普及講習会

令和5年3月14～15日 鹿児島県大島郡与論町

講義：与論町家畜市場 受講者数44名

実技：牧畜産 受講者数32名

##### 2) 認定牛削蹄師スキルアップ講習会

① 8月26日 熊本県（阿蘇） 受講者数46名

② 9月28日 茨城県（笠間） 受講者数35名

##### 3) 牛蹄フィールド（蹄角度状況）調査

肉用牛を繋養している肉牛農家（18農場）飼養の肉用牛を対象に、蹄角度測定調査を認定削蹄師延べ60名により371頭に実施した。

#### 「共通」

#### (1) 機関誌「蹄」の発行

本会の事業内容やフットケアに関する最新情報を提供するため、次のとおり発行し正会員や関係団体等に配布した。

- ① 278号 56頁 令和4年 4月発行
- ② 279号 62頁 令和4年 7月発行
- ③ 280号 48頁 令和4年10月発行
- ④ 281号 64頁 令和5年 1月発行

(2) ホームページの運営管理

本会事業に関する情報やフットケア関連知識、講習会の開催案内など、正会員等に幅広く情報発信を行った。

## 2 認定装蹄師及び認定牛削蹄師の養成に関する事業

### 「装蹄」

(1) 2級認定装蹄師養成講習会及び認定試験

第28期生16名の講習会については、講習生に対して日常生活を含めた厳しい新型コロナウイルス感染症対策を取るとともに、令和4年4月5日から令和5年2月17日まで期間全般に亘って同感染症対策を踏まえて講習会を実施し、令和5年2月17日に16名に修了証を授与した。

認定試験を前期（令和4年9月2日）・後期（令和5年2月3日～5日）に各16名が受験し15名が合格した。なお、不合格者1名は、3月23日・24日に再試験を受験し合格した。

第29期生の入講選考試験を令和4年9月3日・4日に実施したところ、16名が合格し入講手続きを行った。

(2) 1級認定装蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

令和5年3月3日～7日に本会装蹄教育センターで昇級研修会・試験を実施し、5名が受講し、4名が昇級試験に合格した。

(3) 指導級認定装蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

令和5年3月20日～22日に本会装蹄教育センターで昇級研修会・試験を実施し、8名が受講し、7名が昇級試験に合格した。

(4) 認定試験委員会（装蹄部会）

認定装蹄師の認定試験及び昇級試験の問題作成と試験の合否判定のため、次のとおり委員会を開催した。なお、開催にあたっては新型コロナウイルス感染症対策のため、一部メールによる会議で行った。

第1回 令和4年8月22日～8月25日（メール会議）

第2回 令和4年9月12日～9月15日（メール会議）

第3回 令和5年1月16日

第4回 令和5年2月8日～2月10日（メール会議）

第5回 令和5年3月27日～3月30日（メール会議）

(5) 装蹄教育制度検討委員会

装蹄教育制度の改善を目的として、令和4年度第1回理事会の決議に基づき設置され、次のとおり委員会を開催した。

- 第1回 令和4年6月13日(月)  
 第2回 令和4年8月22日(月)  
 第3回 令和4年10月24日(月)  
 第4回 令和4年12月19日(月)

「牛削蹄」

- (1) 2級認定牛削蹄師養成講習会(新規牛削蹄師養成講習会)【JRA 畜産振興事業】  
 及び2級認定牛削蹄師認定試験

学科(牛の肢蹄ならびに牛削蹄に関する専門科目)及び削蹄実技について次のとおり11ヶ所で開催した。

開催年月日	開催場所	対象地区	受講・受験者数	合格者数
令和4年 7月27～28日	宮崎県立農業大学校(児湯郡)	九州・ 沖縄	26人	25人
9月7～8日	ホクレン訓子府実証農場(常呂郡)	北海道	55人	54人
10月5～6日	酪農学園大学(江別市)	北海道	18人	18人
11月24～25日	学科:山屋セミナーハウス(新庄市) 実技:森利夫牧場(新庄市)	東北	15人	15人
11月24～25日	岩手県立農業大学校(胆沢郡)	東北	20人	20人
11月29日～ 12月1日	学科:鹿児島県立農業大学校(日置市) 実技:①学生 鹿児島県立農業大学校 ②一般 鹿児島市家畜市場	九州・ 沖縄	50人	47人
12月7～8日	中国四国酪農大学校(真庭市)	中国・ 四国	31人	30人
令和5年 1月23～24日	笠間瑞穂株式会社鯉淵分場(水戸市)	関東・ 甲信越	16人	15人
2月2～3日	新潟県農業大学校(新潟市)	関東・ 甲信越	11人	10人
2月8～9日	沖縄県立農業大学校(名護市)	九州・ 沖縄	35人	35人
2月15～16日	学科:JAながさき西海(平戸市) 実技:平山牧場(平戸市)	九州・ 沖縄	28人	26人
		計	305人	295人

(2) 1級認定牛削蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

①令和4年度第1回1級認定牛削蹄師資格昇級研修会・試験

令和4年5月10～12日 笠間瑞穂株式会社鯉淵分場（水戸市）

受講者：6名、合格者5名

②令和4年度第2回1級認定牛削蹄師資格昇級研修会・試験

令和5年1月25～27日 笠間瑞穂株式会社鯉淵分場（水戸市）

受講者：6名、合格者6名。

(3) 指導級認定牛削蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

①令和4年度第1回指導級認定牛削蹄師資格昇級研修会・試験

令和4年5月10～12日 笠間瑞穂株式会社鯉淵分場（水戸市）

受講者：5名、合格者3名

②令和4年度第2回指導級認定牛削蹄師資格昇級研修会・試験

令和5年3月7～9日 ホクレン訓子府実証農場（常呂郡）

受講者：8名、合格者8名

(4) 認定試験委員会（牛削蹄部会）

令和3年度2級認定牛削蹄師認定試験成績の報告及び令和4年度1級・指導級認定牛削蹄師資格昇級試験問題（案）の作成、令和4年度1級及び指導級認定牛削蹄師資格昇級試験の合否判定のため、次のとおり委員会を開催した。

① 令和4年度第1回認定試験委員会

令和4年5月20日 JRA 新橋分館5階会議室

② 令和4年度第2回認定試験委員会

令和5年3月27～30日 メール会議

3 資格認定に関する事業

認定資格審査会を令和4年6月2日に開催し、答申を得た申請者について新たな認定を行うとともに、5年毎の認定更新も実施した。なお、更新遅延者に対する更新手続きについては随時実施した。

新規認定状況および認定更新状況は次の通りであった。

(単位：名)

項目	装蹄師				牛削蹄師				合計
	2級	1級	指導級	小計	2級	1級	指導級	小計	
新規	16	10	7	33	157	5	3	165	198
更新	6	37	32	75	240	75	17	332	407
計	22	47	39	108	397	80	20	497	605
遅延更新	0	2	2	4	10	5	1	16	20

#### 4 認定装蹄師及び認定牛削蹄師の技術の向上に関する事業

「認定装蹄師」

##### (1) 馬装蹄技術向上研究会【NAR 畜産振興補助事業】

地方競馬場の装蹄師及び競馬関係者を対象として、装蹄の技術指導と装蹄療法の最新技術等の普及を行うため、令和5年3月18日に東京都（大井競馬場）で実施した。なお、高知県（高知競馬場）での実施は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。

##### (2) 第74回全国装蹄競技大会（農林水産祭参加）

令和4年10月17日に、農林水産省及び関係諸団体の後援を得て、次のとおり競技会を開催した。なお、18日に予定していた褒章授与式・付帯行事等は、新型コロナウイルス感染症対応のため、中止した。

場所 装蹄教育センター

出場選手 28名

最優秀賞 大東正史（北海道日高装蹄師会）

なお、予選会として地方競技大会・研修会が次のとおり開催された。

① 令和4年3月28日：北海道日高装蹄師会 出場選手8名

② 令和4年4月18日：日本中央競馬装蹄師会 出場選手4名

③ 令和4年5月9日：JRA装蹄師会 出場選手19名

④ 令和4年7月30日：クレイン・関東装蹄師会 出場選手10名

##### (3) 外国人装蹄師招聘事業【日本中央競馬会弘済会助成事業】

米国装蹄競技大会など世界的な競技大会で常に上位入賞している米国在住装蹄師を招聘し、装蹄教育センターで本会講生及び本会構成員を対象にハンズオンクリニックを実施するように計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

##### (4) 国際装蹄技術交流事業【NAR 畜産振興補助事業】

令和4年11月にアーカンソー州リトルロックで開催される米国装蹄師会コンベンションの米国装蹄競技大会に合わせて、装蹄師の派遣及び米国の装蹄事情の調査と装蹄研修のため本会役職員を派遣した。

##### (5) 装蹄競技会及び研修会等への協力

正会員や関係業界等からの依頼により、装蹄師の技術の向上を図るとともに、フットケアの普及に資するため、次のとおり審査委員や講師等として本会役職員を派遣した。

① 令和4年5月9日 JRA装蹄師会主催

装蹄競技大会

② 令和4年5月25日 (公社)日本馬事協会主催

「馬技術者養成講習会」(講師)

③ 令和4年7月30日 クレイン・関東装蹄師会主催

合同造鉄研修会

- ④ 令和4年9月8日 (公社) 日本馬事協会主催  
「馬事技術指導者研修会」(講師)
- ⑤ 令和4年11月16日 全国公営競馬獣医師協会主催  
「獣医技術向上研究会」(船橋)(講師)
- ⑥ 令和5年2月20日 (公社) 日本馬事協会主催  
「削蹄技術講習会」(講師)
- ⑦ 令和5年2月27日 全国公営競馬獣医師協会主催  
「獣医技術向上研究会」(佐賀)(講師)
- ⑧ 令和5年3月9日 地方競馬全国協会  
「騎手候補生への講義」(講師)

(6) 技術検討委員会(装蹄部会)

新型コロナウイルス感染症の影響のため、一部をメール会議方式で、全国大会の開催等を検討する委員会を次のとおり開催した。

- 第1回 令和4年4月25日～4月28日(メール会議)
- 第2回 令和4年9月20日～9月22日(メール会議)
- 第3回 令和4年12月5日

「認定牛削蹄師」

(1) 第63回全国牛削蹄競技大会(農林水産祭参加)【JRA 畜産振興事業】

令和4年11月17日に、農林水産省及び関係諸団体の後援を得て、次のとおり開催した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、関係者以外の会場への立ち入りを制限することとした。

- 場 所 笠間瑞穂株式会社 鯉淵分場(茨城県水戸市)
- 出場選手 24名
- 最優秀賞 新 智幸(北海道牛削蹄師協会)

(2) 牛削蹄競技会及び研修会への協力

牛削蹄技術の維持・向上を図るため、8～9月の間に全国5地区で地区牛削蹄師会と共催によりブロック予選会を開催した。

- ① 8月26日:九州・沖縄地区(熊本県) 出場選手30名
- ② 9月1日:東北地区(秋田県) 出場選手15名
- ③ 9月5～6日:北海道地区(北海道) 出場選手34名
- ④ 9月22日:中国・四国地区(岡山県) 出場選手11名
- ⑤ 9月29日:関東・甲信越地区(茨城県) 出場選手7名

(3) 技術検討委員会(牛削蹄部会)

第1回委員会では第62回全国牛削蹄競技大会の改善事項について、第2回委員会では第63回全国牛削蹄競技大会の開催要項および審査委員の選考について、第3回委員会では第63回全国牛削蹄競技大会の開催内容について検討した。

- 第1回 令和4年4月4日 JRA 新橋分館5階会議室
- 第2回 令和4年4月25日 JRA 新橋分館5階会議室
- 第3回 令和4年12月23日 JRA 新橋分館5階会議室

(4) 「新・牛の削蹄」発刊事業（日本中央競馬会弘済会助成事業）

認定制度確立50周年記念事業の一環として、牛削蹄師の養成の基盤強化及び認定牛削蹄師のテキストとして令和2年度から発刊に向け作業を進めていた「新・牛の削蹄」が令和5年3月に刊行し、正会員等の関係者に配布した。

## II 事務報告

### 1 会議に関する事項

#### (1) 理事会の開催

##### 1) 第1回理事会

令和4年5月16日にJRA新橋分館5階会議室において開催した。開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策としてWeb会議方式による出席も可とした。

- ① 役員出席数 理事総数14名中11名（うち2名がWeb会議方式による出席）  
監事総数 2名中 2名

##### ② 報告事項

- (1) 職務の執行状況報告について  
(2) 技術検討委員会装蹄部会の開催報告について  
(3) 全国牛削蹄競技大会の合同会議並びに技術検討委員会牛削蹄部会の開催報告について  
(4) 認定資格審査会委員の委嘱について

##### ③ 決議事項

- 第1号議案 令和3年度事業報告に関する件  
第2号議案 令和3年度決算報告に関する件  
第3号議案 令和4年度定時総会の議題に関する件  
第4号議案 令和4年度役員報酬等の総額に関する件  
第5号議案 全国装蹄競技大会・全国牛削蹄競技大会に関する件  
第6号議案 公益社団法人日本装削蹄協会文書取扱規程の一部改正に関する件  
第7号議案 公益社団法人日本装削蹄協会職員給与規程の一部改正に関する件  
第8号議案 装蹄教育制度検討委員会の設置に関する件

##### 2) 第2回理事会

新型コロナウイルス感染症の影響により決議の省略（書面による会議）を行った。令和4年7月28日に会長より決議事項の提案が発せられ、8月12日に全理事より提案への同意と全監事より提案へ異議がない旨の確認を得たため、決議があったものとみなされた。

##### ① 決議事項

- 第1号議案 理事の逝去に伴う後任理事候補者選任に関する件  
第2号議案 令和4年度臨時総会開催（決議の省略による）に関する件



第3号議案 公益社団法人日本装蹄協会認定規程の一部改正に関する件  
3) 第3回理事会

新型コロナウイルス感染症の影響により決議の省略(書面による会議)を行った。  
令和4年9月9日に会長より決議事項の提案が寄せられ、9月27日に全理事より提案への同意と全監事より提案へ異議がない旨の確認を得たため、決議があったものとみなされた。

① 決議事項

第1号議案 専門委員会【技術検討委員会(装蹄部会)】委員の辞任に伴う後任委員の選任に関する件

第2号議案 公益社団法人日本装蹄協会認定試験規程の一部改正に関する件

4) 第4回理事会

令和5年3月20日にJRA新橋分館5階会議室において開催した。

① 役員出席数 理事総数14名中13名

監事総数 2名中 2名

② 報告事項

(1) 職務の執行状況報告について

(2) 令和5年度装蹄師認定講習会入講試験状況について

(3) 令和4年度国際装蹄技術交流事業の概要の報告について

(4) 令和4年度第3回技術検討委員会装蹄部会の開催報告について

(5) 第63回全国牛削蹄競技大会審査委員及び技術検討委員会委員合同会議の開催報告について

(6) 装蹄教育制度検討委員会の検討内容の報告について

③ 決議事項

第1号議案 令和5年度事業計画に関する件

第2号議案 令和5年度収支予算に関する件

第3号議案 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件

第4号議案 令和5年度入会金及び会費に関する件

第5号議案 参与の委嘱に関する件

第6号議案 令和5年度定時総会招集に関する件

第7号議案 役員選考委員会委員の指名に関する件

第8号議案 令和6年度装蹄師認定講習会受講生募集要項に関する件

第9号議案 各種料金の設定に関する件(装蹄教育センター使用料の改定)

第10号議案 公益社団法人日本装蹄協会職員就業規則の一部改正に関する件

第11号議案 公益社団法人日本装蹄協会職員給与規程の一部改正に関する件

(2) 定時総会の開催

令和4年6月20日にJRAウインズ浅草パークホールにおいて開催した。

- ① 正会員数 48団体  
出席数 48団体（うち書面による議決権行使25団体）
- ② 報告事項
  - (1) 令和3年度事業報告について
  - (2) 令和4年度事業計画について
  - (3) 令和4年度収支予算について
  - (4) 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
- ③ 決議事項
  - 第1号議案 令和3年度決算報告に関する件  
(貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録)
  - 第2号議案 令和4年度入会金及び会費に関する件
  - 第3号議案 令和4年度役員の報酬等の総額に関する件
- ④ 公益社団法人日本装蹄協会表彰規程に基づく表彰について  
表彰者選考審査委員会で選定された5名に対し会長より功労賞が授与された。

(3) 臨時総会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響により決議の省略（書面による）を行った。  
令和4年7月28日に会長より決議事項の提案が発せられ、8月12日に全正会員より同意を得たため、決議があったとみなされた。

- ① 決議事項
  - 第1号議案 理事の逝去に伴う後任理事の選任に関する件

(4) 監事監査

令和4年5月12日に本部事務所会議室において「令和3年度事業報告及び決算報告」の監査を行った。

(5) 関連団体調査（日本中央競馬会）

令和4年10月28日に本部事務所会議室において日本中央競馬会監事による関連団体調査を受けた。

(6) コンプライアンス監査（日本中央競馬会）

令和4年9月30日に本部事務所において日本中央競馬会コンプライアンス推進室の担当者による監査が行われ、コンプライアンス個別面談を中心に実施された。

## 2 正会員及び賛助会員に関する事項（令和5年3月31日現在）

- (1) 正会員数 48 団体  
(2) 賛助会員数 団体 15 団体  
個人 2 名

## 3 役職員に関する事項（令和5年3月31日現在）

### (1) 役員

会長（常勤）	佐藤 浩二	副会長（非常勤）	阿部 優
常務理事（常勤）	高橋 敏之		
理事（非常勤）	青木 修	理事（非常勤）	伊藤 幹
同	片山 正幸	同	加藤 清
同	假家 和浩	同	佐伯 峰雄
同	佐藤 勇一	同	高橋 鉄造
同	武田 英二	同	宮瀬 久志
同	山田 正男		
監事（非常勤）	植山 泰博	監事（非常勤）	佐藤 祐治

### (2) 役職員数

理事	14名（常勤2名、非常勤12名）
監事	2名（非常勤）
顧問	2名（非常勤）
参与	2名（非常勤）
職員	15名（本部8名、装蹄教育センター7名）

## 4 助成金、補助金に関する事項

### (1) 日本中央競馬会助成金の交付

日本中央競馬会から、次のとおり助成金の交付を受けた。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ① 全国装蹄競技大会費 | ② 業界振興費     |
| ③ 研修認定費     | ④ 教育センター運営費 |
| ⑤ 教育推進費     | ⑥ 事業管理費     |

### (2) 地方競馬全国協会補助金の交付

地方競馬全国協会から馬の装蹄技術講習及び装蹄師の養成事業に対する補助金の交付を受けた。

### (3) JRA畜産振興事業助成金の交付

公益財団法人全国競馬・畜産振興会から肉用牛削蹄技術安定化事業に対する助成金の交付を受けた。

### (4) 一般財団法人日本中央競馬会弘済会助成金の交付

一般財団法人日本中央競馬会弘済会から「新・牛の削蹄」の編纂発行事業に対する助成金の交付を受けた。